

令和7年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1) 施設名	さいたま市大宮ふれあい福祉センター																																																																	
(2) 施設概要	<p>①所在地 大宮区土手町1-213-1</p> <p>②施設の設置目的 障害者福祉、高齢者福祉等を目的として自主的に活動する団体に対し、活動の場を提供するとともに、障害者及び高齢者に対し、教養の向上及び社会との交流の促進のための便宜を供与し、もって市民の福祉の増進を図ることを目的としています。</p> <p>③施設の概要 開設時期：平成7年5月 規模：敷地面積1,795.12㎡、延床面積4,011.19㎡、地上4階地下1階 会議室、福祉ボランティア団体活動室等</p>																																																																	
(3) 指定管理者	社会福祉法人さいたま市社会福祉事業団																																																																	
(4) 指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 令和7年4月1日～令和12年3月31日</p> <p>②指定管理料(直近3か年) 令和5年度43,197千円、令和6年度16,542千円、令和7年度46,950千円</p>																																																																	
(5) 施設の管理運営の内容	<p>①運営業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 38,472人(前年度4,026人) ・稼働率35.2%(前年度21%) <p>◇業務実施状況</p> <p>福祉活動の拠点としての機能の強化、市民・福祉団体の交流の支援、福祉関係情報の発信、福祉施設と地域住民の交流の促進を図った。</p> <p>②維持管理業務の状況</p> <p>建築設備、昇降機、自動ドア、消防設備、機械設備、給排水設備等の法定、定期点検及び破損、故障等が発見された場合は、迅速に修繕を実施した。</p> <p>③その他の業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常点検及び月次点検を実施し、危険箇所や体調不良者の早期発見や不審者対応に努めた。 ・さいたま市情報セキュリティ特記事項に基づき、個人情報の取扱い等の職員教育を実施した。 ・避難訓練を2回実施すると共に、指定避難所の要配慮者優先避難所として、さいたま市からの依頼に協力した。 ・月1回、大宮ふれあい福祉センター周辺の清掃活動と土手町1丁目自治会主催の清掃活動に参加し、地域の環境美化と交流を図った。 																																																																	
(6) 収支状況	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;">収入(費目)</th> <th style="width:15%;">収入(金額)</th> <th style="width:15%;">前年度</th> <th style="width:15%;">支出(費目)</th> <th style="width:15%;">支出(金額)</th> <th style="width:15%;">前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用料金収入</td> <td>1,264千円</td> <td>(115千円)</td> <td>人件費</td> <td>7,966千円</td> <td>(6,894千円)</td> </tr> <tr> <td>指定管理料</td> <td>46,950千円</td> <td>(16,542千円)</td> <td>事務費</td> <td>3,496千円</td> <td>(7,171千円)</td> </tr> <tr> <td>その他の収入</td> <td>4,136千円</td> <td>(1,002千円)</td> <td>施設管理費</td> <td>29,836千円</td> <td>(9,474千円)</td> </tr> <tr> <td>前期末支払資金残高取崩</td> <td></td> <td>(2,841千円)</td> <td>事業費</td> <td>797千円</td> <td>(3,580千円)</td> </tr> <tr> <td>事業区分間繰入金収入</td> <td></td> <td>(9,093千円)</td> <td>本部追加繰入金</td> <td>5,067千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>その他支出</td> <td></td> <td>(2,476千円)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">【自主事業】</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						収入(費目)	収入(金額)	前年度	支出(費目)	支出(金額)	前年度	利用料金収入	1,264千円	(115千円)	人件費	7,966千円	(6,894千円)	指定管理料	46,950千円	(16,542千円)	事務費	3,496千円	(7,171千円)	その他の収入	4,136千円	(1,002千円)	施設管理費	29,836千円	(9,474千円)	前期末支払資金残高取崩		(2,841千円)	事業費	797千円	(3,580千円)	事業区分間繰入金収入		(9,093千円)	本部追加繰入金	5,067千円					その他支出		(2,476千円)	【自主事業】																	
収入(費目)	収入(金額)	前年度	支出(費目)	支出(金額)	前年度																																																													
利用料金収入	1,264千円	(115千円)	人件費	7,966千円	(6,894千円)																																																													
指定管理料	46,950千円	(16,542千円)	事務費	3,496千円	(7,171千円)																																																													
その他の収入	4,136千円	(1,002千円)	施設管理費	29,836千円	(9,474千円)																																																													
前期末支払資金残高取崩		(2,841千円)	事業費	797千円	(3,580千円)																																																													
事業区分間繰入金収入		(9,093千円)	本部追加繰入金	5,067千円																																																														
			その他支出		(2,476千円)																																																													
【自主事業】																																																																		
(7) 利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	<p>法人全体としては、さいたま市社会福祉事業団「みなさまの声」設置要項による投書箱の設置、サービス向上担当者会議による「福祉サービス利用者アンケート」の実施等によりご利用者からのご意見・ご要望を受付ける機会を設けた。利用者懇談会では、印刷室利用団体から印刷機用の紙の保管について要望があったため、保管できるようにした。また、利用者アンケートでは南側テラスをくつろげるスペースにとの要望があったため、ベンチを設置し、利用者や近隣住民の憩いの場となるよう速やかに対応した。</p> <p>また、法人全体としてさいたま市社会福祉事業団「みなさまの声」設置要領にある投書箱を設置し広く意見の収集に努めた。</p>																																																																	
(8) その他	<p>車椅子利用の方が多目的トイレ内でひとりですわいすを回転することは難しく、自動ドアのスイッチ操作やドアの施錠も困難な状況となっているとの意見があったため、内装について継続検討すると共に、お困りの際には職員にお声がけいただき、ドアの開閉時、施錠のお手伝いをさせていただくことをお伝えした。</p>																																																																	

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
福祉活動の拠点としての機能の向上	1日1回以上の日常点検や、館内設備、備品等の適正な管理を行い、利用者に安心して利用いただけるよう努めた。 また、中規模修繕後、備品や設備の不足が無いか調査し、利用者の意向を踏まえ、不足している部分についてはさいたま市に備品の更新を要望し、反映すると共に、備品や設備の更新をした。
市民・福祉団体の交流の支援	昨年度に引き続き、利用団体の活動内容等の紹介について、各団体の意向を確認のうえ、ホームページやXに掲載した。 ふれあいぱーく実行委員会と「ふれあいぱーく」を共催し、福祉団体やボランティア団体と市民の交流を促進した。ふれあいぱーくでは全館使用し、大宮ふれあい福祉センターとして紙漉きやゲームコーナーのブースを担当し、イベントの一役を担った。 利用者懇談会を開催し、施設へのご意見・ご要望を伺った。ご意見の中で印刷室利用団体から印刷機用の紙の保管について要望があったため、保管できるようにした。
すべての市民に分かりやすい福祉関係情報の発信	ホームページやXを活用し、センターの情報や福祉施設の販売活動情報の発信を行った。6月からは月のイベントや館内について情報を載せた「施設たより」の発行を開始し、webサイト、館内掲示や販売団体受付での配付、自治会回覧板で回覧し、分かりやすい情報の発信を行った。また、シニア向け講座では地域包括支援センターや老人福祉センター、老人憩いの家へ情報を提供し、親子ひろばや子供向け講座では児童センターや児童発達施設へ情報を提供し、広域的に発信した。
福祉施設と地域の住民の交流の促進	週2回の福祉施設の販売に加え、土手町プチマルシェinふれセンを開催し、市内12の障害者福祉施設の自主製品の販売や子供向け映画会、豚汁の無料配布などを行い、福祉施設の活動の紹介と交流の促進を図った。
地域、高齢、児童・幼児向け事業の実施	自治会や福祉団体、ボランティア団体、地域生活支援センターと協力し、小学生向け講座、シニア向け健康講座・スマートフォン教室、認知症サポーター養成講座、ふれあいぱーく、土手町プチマルシェinふれセンを開催した。 プレイルームでは月1回、職員による「親子ひろば」を開催し、地域の子どもの成長や保護者の繋がり等を支援した。
利用者の利便性向上のための取組	ホームページやXで利用料の支払いに現金だけでなくキャッシュレス決済が可能なことを周知し、利便性の向上を図った。 受付横に大型ディスプレイを設置し、当日の会議室の利用予定やイベント情報が誰でも分かりやすく確認できるようにした。また、受付横タブレットでは予約状況の確認ができるようにした。 駐輪場にサイクルスタンドを設置し、様々なタイプの自転車の駐輪の利便性を図った。

3. 評価

(1) 指定管理者による評価

- ①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進については、利用団体への支援を中心に障害者、高齢者をはじめ、あらゆる世代の福祉活動の拠点となるべく、安心安全に会議室等をご利用いただけるように衛生管理、事故防止対策、防犯対策等を徹底した。また、キャッシュレス決済と共に予約管理システムを導入し、職員間でシステムの研修を行い、予約管理システムへの団体登録を進め利用促進を図った。
- ②経費の節減については、あり方検討会を実施し、業務の見直しや効率化について検討した。また、受付横にモニターを設置し、当日の利用状況や行事等の予定を掲載する等、ペーパーレス化に取組んだ。
- ③適正な管理運営の確保については、指定管理の仕様に則り、法令を遵守し、施設、付属設備備品の保守管理を実施し、市に報告した。また、法人主催の個人情報保護・情報セキュリティ対策研修に全員参加し、個人情報の取扱い等の職員教育を実施した。

(2) さいたま市の評価(評価担当課:福祉局生活福祉部福祉総務課)

総合評価 (A) ※A~D

施設の管理運営としては、地域福祉の活動拠点としての設置目的を達成するため、建物設備等に不具合が発生した際、迅速な対応による機能回復が図られ、安心・安全な施設管理が行われていた。
また、市民向けのイベントや講座を多く開催し、ホームページの更新や大宮区役所の運営するXアカウントでの投稿等、市民への周知を積極的に行っている点や、設備に関する利用者からの意見に対し、職員がアイデアを持ち寄り対応していた点が見られた。
指定管理業務全体として本市が求める水準を上回っていたことから、総合評価をAとした。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

昨年度の実績や利用者アンケート等を踏まえ、安心・安全な施設管理の継続と、地域福祉の拠点としての機能が発揮されるよう指導していく。
また、地域住民等から施設に対する期待が高まっている。そのため、新たな来場者・利用者の獲得等を通じて従来以上に地域福祉の活動拠点としての機能が発揮されるよう指導していく。